



1. 2022年5月の発生動向 (5月1日~5月31日)

1-1. 性感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・県内の性感染症患者総報告数 52人(4月は56人)
- ・尖圭コンジローマについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

1-2. 薬剤耐性菌感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0人(4月は2人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 10人(4月は8人)
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 0人(4月は0人)

1-3. 全数把握対象疾患：各保健所管内の報告数は、次のとおりでした。

- ・結核 10人：青森市5人、三戸地方1人、上十三3人、むつ1人
- ・腸管出血性大腸菌感染症 4人：弘前1人、八戸市3人
- ・つつが虫病 4人：青森市1人、弘前2人、むつ1人
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4人：青森市4人
- ・梅毒 1人：弘前1人
- ・百日咳 1人：八戸市1人

2. 性感染症発生状況

2-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19		4					1		1	4
20~24	3	5	1	1	2	1	1		7	7
25~29	1	8			2				3	8
30~34	1	2	2						3	2
35~39		2	1		1				2	2
40~44							1		1	
45~49	1				1		1		3	
50~54	1		1					1	2	1
55~59				1	1				1	1
60~64				1						1
65~69	1								1	
70~			1	1					1	1
合計	8	21	6	4	7	1	4	1	25	27

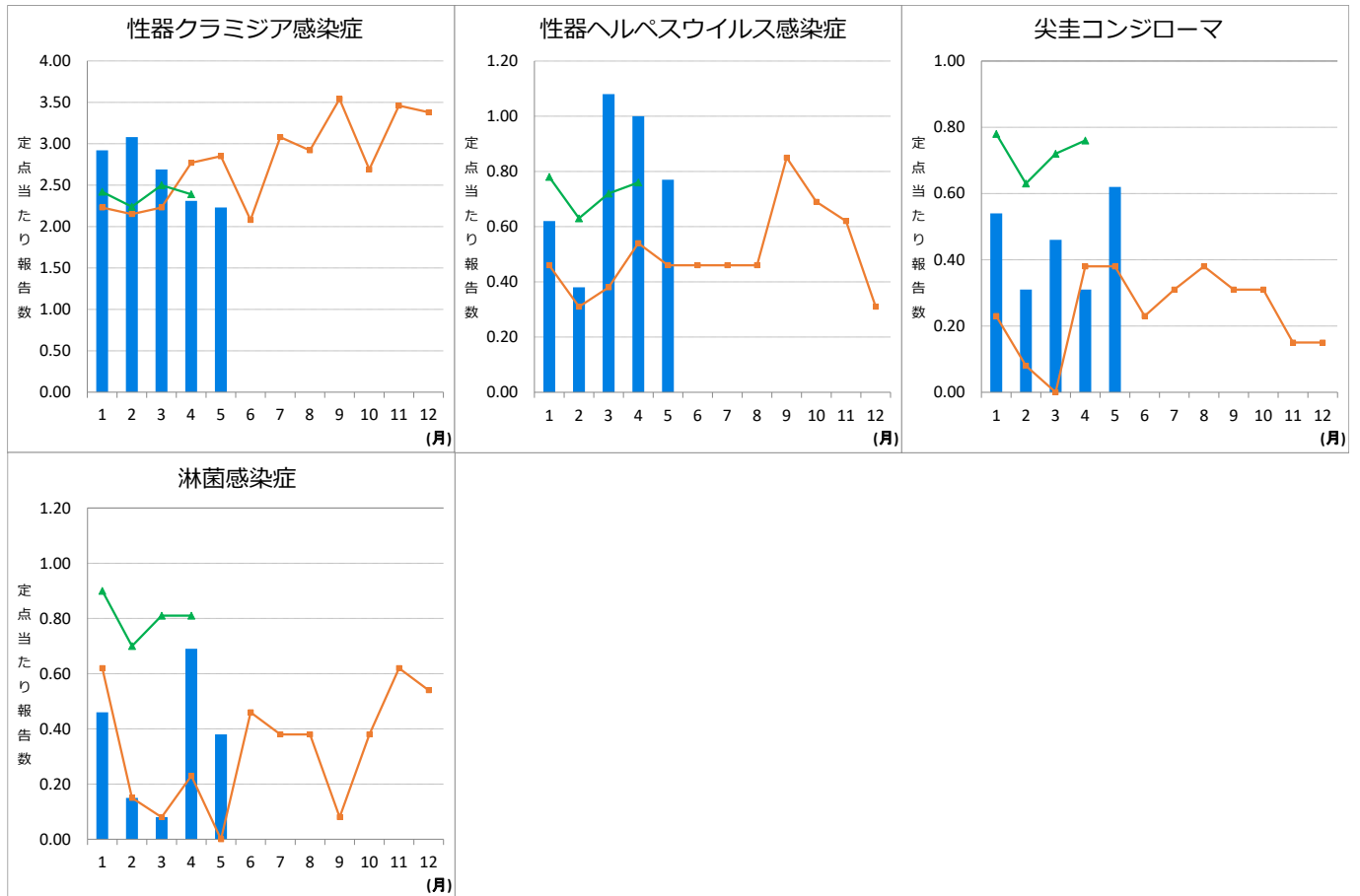
2-2. 保健所管内別報告数

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
東地方+青森市	0.33	5.00	0.33	-	0.33	-	0.33	-	1.33	5.00	6.33
弘前	-	0.33	-	0.67	-	-	-	0.33	0.00	1.33	1.33
三戸地方+八戸市	2.50	0.50	2.00	0.50	2.50	0.50	1.00	-	8.00	1.50	9.50
五所川原	-	-	-	-	0.50	-	-	-	0.50	0.00	0.50
上十三	1.00	2.00	0.50	0.50	-	-	0.50	-	2.00	2.50	4.50
むつ	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00

2-3.青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■—は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国



3. 薬剤耐性菌感染症発生状況

3-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0~9						
10~19						
20~29						
30~39			1	1		
40~49			1			
50~59						
60~69				1		
70~79			3	1		
80~89						
90~			1	1		
合計			6	4		

3-2. 採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

(検出数)

	採 取 部 位 別											青森県 合計	
	喀 痰	留置カ テーテ ル	術創 部(創 部感 染)	耳漏 液	気管 洗浄 液	血 液	髄 液	胸 腹 水	尿	便	その他		
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症													
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感 染症	3		1			2				1		3	10
薬剤耐性 緑膿菌感染症													

3-3. 保健所管内別報告数

(人)

	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
東地方+青森市						
弘前			1			
三戸地方+八戸市			2			
五所川原			2	1		
上十三			1	3		
むつ						

3-4. 青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■— は 2022年青森県、 ■—■ は 2021年青森県、 ▲—▲ は 2022年全国

